

あなたの
「現在の状況」を
記入してみましょう。



記入日： 年 月 日

次回来院日

月 日()



：



最後の生理開始日は？

月

日

妊娠週数が
分かる場合

9週0日以下

お薬による中絶

月 日までに開始

※手術・お薬ともに選択可能

12週未満

手術による中絶

4ページへ

12週～22週未満

人工的に陣痛を起こす
ことによる中絶

5ページへ

下記について、あてはまるまたは近い内容はありますか？

- 器具を子宮に入れるのに抵抗がある
- 薬の中絶による身体への影響が心配である
- できるだけ身体への負担を少なくしたい
- 処置後は、自宅で過ごしたい
- 処置は病院で行い、その後も病院で過ごしたい
- 手術・お薬とともに、
次の妊娠に与える影響について知りたい
- 中絶費用など経済的に不安がある
- 日常生活で、休みや時間を取りることが難しい
(例: 出来るだけ早く帰りたいなど)

- 過去に中絶手術の経験がある
- 病歴・アレルギーなどがある
(例: 出血しやすい、肝臓の治療をうけている、
麻酔によるアレルギーがあるなど)
- 現在、病院から薬をもらって飲んでいる
(例: 血液をサラサラにする薬、サプリメントなど)

病院までの移動手段は、

- タクシーやバス(分)
- 車(自分で運転: 分)
- 徒歩 (分)
- 自転車 (分)

当院における中絶費用の目安

- 手術による中絶: 円
- お薬による中絶: 円

医療機関名

NORDIC
PHARMA

ノルディックファーマジャパン株式会社
〒107-6012 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル12階

MEF-FL-P 4.00 (2026年1月)

監修 医療法人 定生会 谷口病院 院長 谷口 武 先生

ABORT Information

人工妊娠中絶
について



NORDIC
PHARMA

予期せぬ妊娠で 悩まれている方へ

この冊子を手に取られた方は、もしかしたら、予期せぬ妊娠によって「中絶」(Abortion)について考え、不安を抱えられているかもしれません。

中絶を行う理由は人によって異なりますが、わが国においては、「母体保護法」によって定められた範囲で、妊娠された女性の「からだ」と「こころ」を守る観点から行われています。

本冊子では、中絶を行うにあたって知りたいことや、**日本で認められている中絶方法**などについて簡単に紹介しています。

中絶は、妊娠された女性の「からだ」、「こころ」、そしてその後の「人生」に大きく関わることです。

妊娠された女性ご本人が、中絶に関する正しい知識を身につけた上で、**中絶について考えていただくための一助となれば幸いです。**

監修 医療法人 定生会 谷口病院 院長 谷口 武 先生



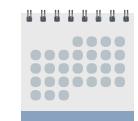
中絶は、いつ、どこで、どうやって行うの？



when
いつ

中絶が行える時期は？

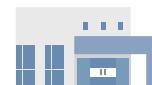
- 日本では、中絶が行える時期は「母体保護法」という法律によって、**妊娠22週未満まで**と決められています。(☞妊娠週数の確認はp6へ)
- なお中絶は、「**身体的又は経済的理由**から、妊娠が母体の健康に大きな支障をきたすおそれがある」、「**性被害にあった**」といった場合に認められています。



where
どこで

中絶が行える場所は？

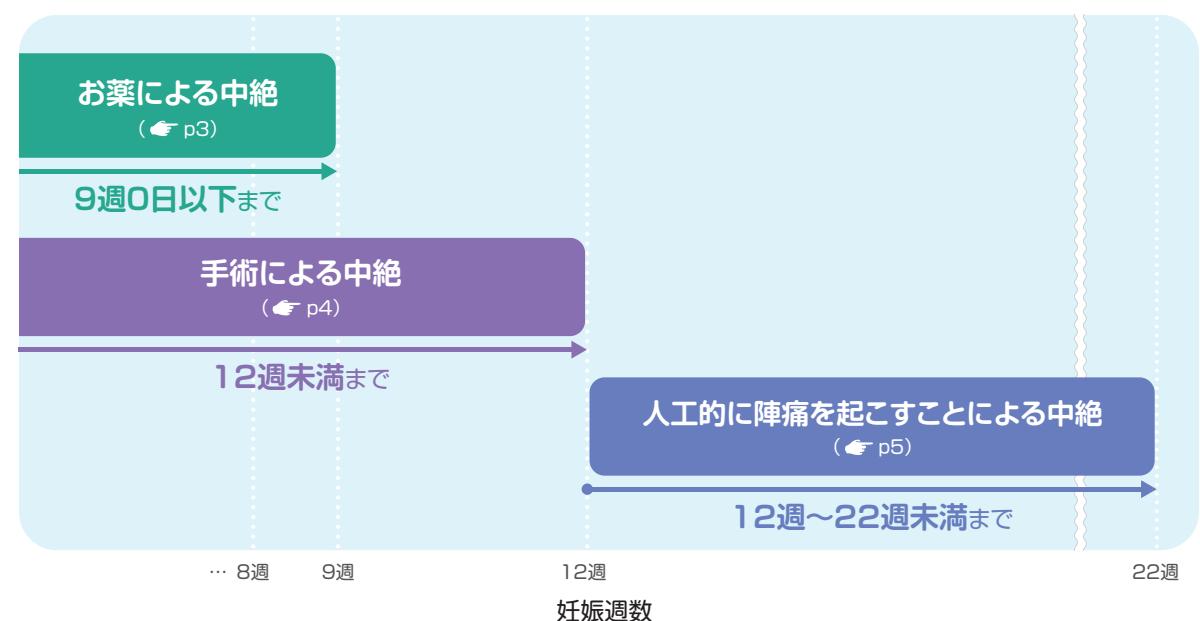
- 中絶は、「**母体保護法**」という法律によって**指定された医師**(以降、「**指定医師**」と呼びます)がいる**医療機関**で、本人および配偶者の同意を得て行うことができます。



How
どう
やって

中絶の方法は？

- 中絶は、**妊娠週数**によって方法が異なり、妊娠週数によっては下図のように、「**お薬**」か「**手術**」のどちらか選択することができます。



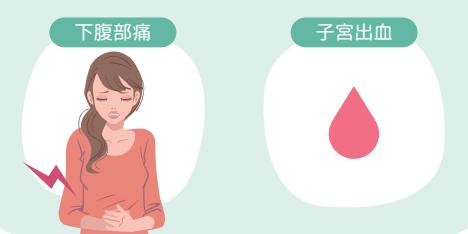
お薬による中絶

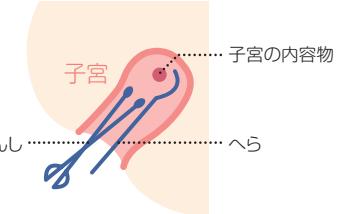
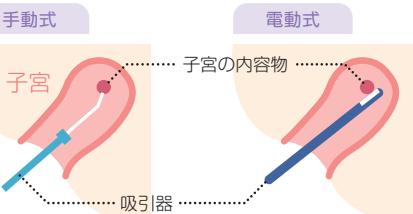
手術による中絶



2種類のお薬を指定医師の前で服用していただくことで、中絶を行います

子宮の中の内容物を、器具を使ってかきだしたり(搔爬法)と、吸引器を使って吸い出したり(吸引法)することで、中絶を行います

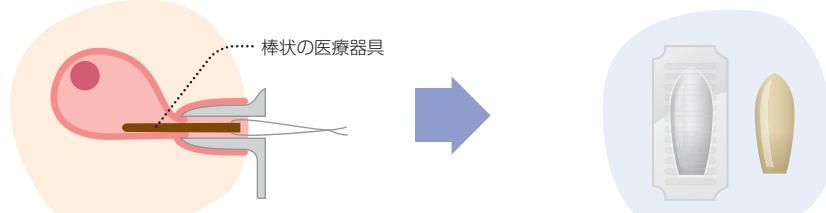
対象	妊娠9週0日以下の方	
方法	1剤目	2剤目
	1剤目を、指定医師の前で服用してから帰宅します 	36~48時間後 2剤目を、指定医師の前で服用します 指定医師により帰宅を許可される場合があります ※服用される方の居住地が 処方を受けた医療機関の近隣でない場合、 2剤目服用後は、胎嚢が排出されるまで 入院または院内待機が必須です ※胎嚢が出てこない場合、 手術に移行する場合があります 
特徴	<p>世界では、30年以上も前からお薬による中絶が行われています </p> <p>お薬を服用するため、麻酔を使わずに中絶を行うことができます </p> <p>子宮の中に器具を入れないため、身体への負担の軽減が期待できます </p> <p>お薬を飲んだ後、「お腹が痛い(下腹部痛)」、「子宮から出血する(子宮出血)」などの症状や、まれに感染症があらわれることがあります </p>	

対象	妊娠12週未満の方	
方法	搔爬(そは)法	吸引法
	かんしやへらなどの器具を使って子宮の内容物をかきだします  かんし: 手術に使われるものをはさむ医療機器	手動式や電動式の吸引器を使って子宮の内容物を吸い出します 
特徴	<p>短い時間で手術が終わる可能性があります </p> <p>手術をした後、体調に問題がなければ、当日帰宅できる場合もあります </p>	

人工的に陣痛を起こすことによる中絶



妊娠12週以降の場合は、胎児が大きくなっているため、
人工的に陣痛を起こして流産させることで、中絶を行います

対象	妊娠12週～22週未満の方	
方法	1 子宮の出口に棒状の医療器具を入れ、時間をかけて広げていきます	
		
特徴	<p>中絶(流産)を行うために数日～1週間ほど入院することがあります</p> 	<p>健康保険の「出産育児一時金」は、妊娠12週以降の中絶の場合、支給対象となることがあります</p> 
	<p>陣痛による痛みを伴う場合があります</p> 	<p>処置後、細菌が腔や子宮に入り、感染症を起こすこともあります</p> 

妊娠12週以降の中絶は、流産させることで中絶を行うため、役所へ「死産届」を提出し、胎児の「埋葬許可証」を取得する必要があります。詳しくは、受診する医療機関または指定医師にご相談ください。

中絶に関するQ&A



Q 妊娠週数って、どう数えるの？

A 妊娠週数は、最後の生理開始日を「0週0日」と数えます。
下図を参考に妊娠週数を確認し、早めに医療機関を受診しましょう。

妊娠週数	生理開始	0日	1日	2日	3日	4日	5日	6日
		妊娠0週	1	2	3	4	5	6
妊娠1週		8	9	10	11	12	13	14
妊娠2週		15 おおまかな受精日 (性交渉日)	16	17	18	19	20	21
妊娠3週		22	23	24	25	26	27	28
妊娠4週		29	30	31	1	2	3	4
妊娠5週		5	6	7	★8	9	10	11

(例)★の時の妊娠週数は、「妊娠5週3日」

Q 中絶後に妊娠・出産をすることはできるの？その後の避妊は？

A 中絶後、適切な診療を受けていれば、将来の妊娠・出産について大きな心配はいりません。
なお、意図せぬ妊娠を繰り返さないためにも、今後の避妊方法を医師と一緒に検討することも大切です。

Q 中絶後はすぐに職場や学校に戻れるの？

A 中絶後はホルモンバランスがくずれ、めまいや頭痛を起こすことがあります。
そのため、身体を回復させるために決して無理はせず、数日間は安静に過ごしましょう。



Q 中絶後、性行為はできるの？

A 性行為は、中絶後の受診で確認してもらうまでは控えてください。

Q 中絶費用はどれくらいかかるの？

A 中絶は、保険適用ではないため、中絶に関わる費用(検査費、手術費、薬剤費、入院費等)はすべて自費負担となります。
また、中絶する妊娠週数や方法によっても費用が変わるために、受診する医療機関にご相談ください。



その他、中絶に関する疑問や不安なことがありましたら、受診する医療機関または指定医師にご相談ください
なお、中絶(abort)に関する情報はwebサイト
『ABORT info』でもご覧いただけます

ABORT info

